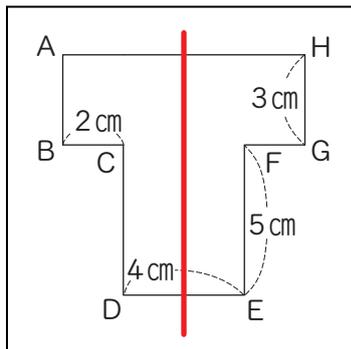


6年生 まとめの問題

第1章 対称な図形

1. ①

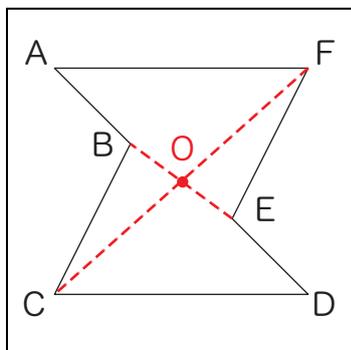


② 垂直に交わる

③ 角 H

④ 2cm

2. ①

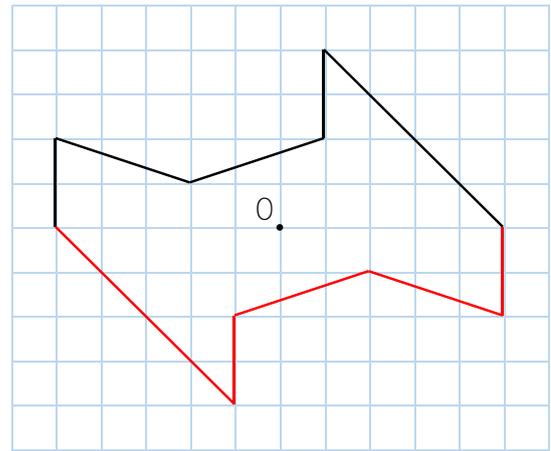
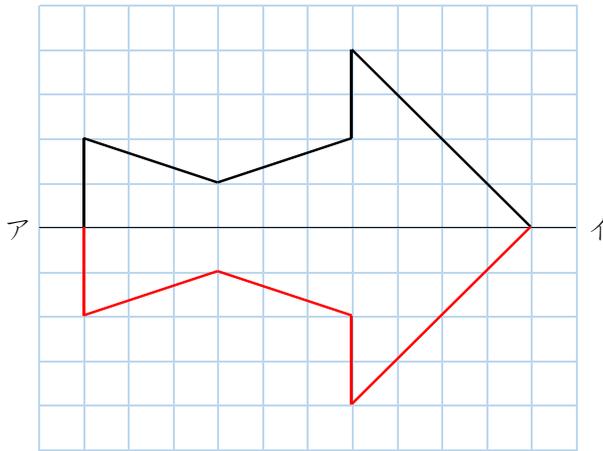


② 頂点 B

③ 直線 CO

3.

- ① 直線アイを対称の軸とした線対称な図形 ② 点0を対称の中心とした点対称な図形



4. ① 平行四辺形 ② 二等辺三角形 ③ 正五角形

第2章 分数と整数のかけ算・わり算

1. ① $\frac{15}{8}$ ② $\frac{22}{5}$ ③ 44 ④ $\frac{96}{7}$ ⑤ $\frac{38}{3}$ ⑥ $\frac{63}{2}$

2. ① $\frac{7}{18}$ ② $\frac{5}{16}$ ③ $\frac{5}{14}$ ④ $\frac{31}{84}$ ⑤ $\frac{3}{44}$ ⑥ $\frac{13}{24}$

3. 式 $\frac{25}{16} \times 10 = \frac{125}{8}$ 答え $\frac{125}{8} \text{ cm}^2$

4. 式 $2\frac{4}{7} \div 4 = \frac{9}{14}$ 答え $\frac{9}{14} \text{ L}$

5. 式 $\frac{65}{12} \times 6 = \frac{65}{2}$ 答え $\frac{65}{2} \text{ kg}$

6. 式 $\frac{28}{3} \div 8 = \frac{7}{6}$ 答え $\frac{7}{6} \text{ m}$

7. ① $\frac{5}{2} \times 7$ または $\frac{7}{2} \times 5$ ② $\frac{7}{2} \div 3$ または $\frac{7}{3} \div 2$

第3章 円の面積

1. ①円周, 直径, 3.14 ②半径, 半径, 円周率

2. ① 200.96cm^2 ② 3.14cm^2 ③ 803.84cm^2 ④ 1256m^2

(問題2解説)

$$\textcircled{1} 8 \times 8 \times 3.14 = 200.96$$

$$\textcircled{2} 2 \div 2 = 1, 1 \times 1 \times 3.14 = 3.14$$

$$\textcircled{3} 16 \times 16 \times 3.14 = 803.84$$

$$\textcircled{4} 40 \div 2 = 20, 20 \times 20 \times 3.14 = 1256$$

3. ① 56.52cm^2 ② 12.56cm^2 ③ 62.8cm^2 ④ 150.72cm^2 ⑤ 150.72cm^2 ⑥ 56.52cm^2

(問題3解説)

$$\textcircled{1} 6 \times 6 \times 3.14 \div 2 = 56.52$$

$$\textcircled{2} 4 \times 4 \times 3.14 \div 4 = 12.56$$

$$\textcircled{3} 360 \div 72 = 5, 10 \times 10 \times 3.14 \div 5 = 62.8$$

$$\textcircled{4} 8 \times 8 \times 3.14 - 4 \times 4 \times 3.14 = 150.72$$

⑤大きな円の中にある小さな円2つの直径はそれぞれ8cm, 12cmなので,

大きな円の直径は20cmである。

$$10 \times 10 \times 3.14 - 4 \times 4 \times 3.14 - 6 \times 6 \times 3.14 = 150.72$$

⑥色がついた部分は，半径 12cm の円を 4 つに分けたものから，
半径 6cm の半円を取り除いたものである。

$$12 \times 12 \times 3.14 \div 4 - 6 \times 6 \times 3.14 \div 2 = 56.52$$

4. ①114cm² ②193.5cm² ③344cm² ④243cm²

(問題 4 解説)

$$\textcircled{1} 20 \times 20 \times 3.14 \div 4 - 20 \times 20 \div 2 = 114$$

$$\textcircled{2} 30 \times 30 - 30 \times 30 \times 3.14 \div 4 = 193.5$$

③色がついた部分は，1 辺が 40cm の正方形から「半径 20cm の円を 4 つに分けたもの」4 つ分を取り除いたものである。「半径 20cm の円を 4 つに分けたもの」4 つ分の面積は，半径 20cm の円の面積に等しい。

$$40 \times 40 - 20 \times 20 \times 3.14 = 344$$

$$\textcircled{4} 20 \times 20 - 10 \times 10 \times 3.14 \div 2 = 243$$

5. 4 倍

6. ①式 $24 \div 2 = 12$ ， $12 \times 12 \times 3.14 = 452.16$ 答え 452.16cm²

②式 $36 \div 2 = 18$ ， $18 \times 18 \times 3.14 \div 6 = 169.56$ 答え 169.56cm²

7. 式 $9.42 \div 3.14 \div 2 = 1.5$ ， $1.5 \times 1.5 \times 3.14 = 7.065$ 答え 7.065m²

第4章 文字を使った式

1. ① $a \times 6 + 5$ (円) ② $x \div 3$ (cm)

2. ① 式 $x \times 5 = 420$ 答え 84 円 ② 式 $120 + 4 \times a = 168$ 答え 12 個

3. ① $x \times 4 = y$ ② $90 \times x + 300 = y$ ③ $10 \div x = y$ ④ $200 - x = y$

4. ① $x \times 8$ (cm^2) ② 120cm^2 ③ 45cm

5. ① $50 - 4 \times x = y$ ② 26m^2 ③ 10.5L

6. ㉠, ㉡, ㉢

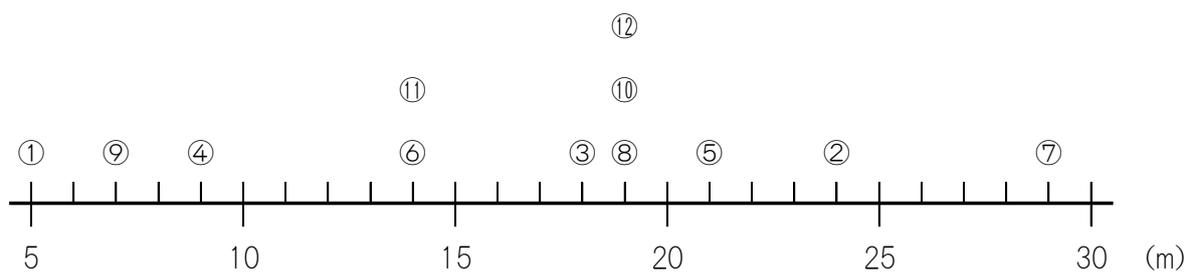
7. ① $10 \times a + 1000 = 1100$, $(1 + a) \times 100 = 1100$

② $10 \times a + 1000 = 1050$, $(1 + a) \times 100 = 600$ ③ 成り立たない

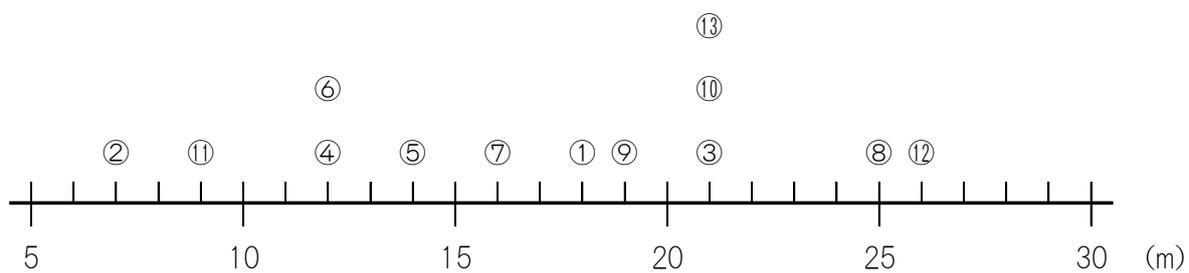
第5章 データの活用

1. ①

1組



2組



②

1組

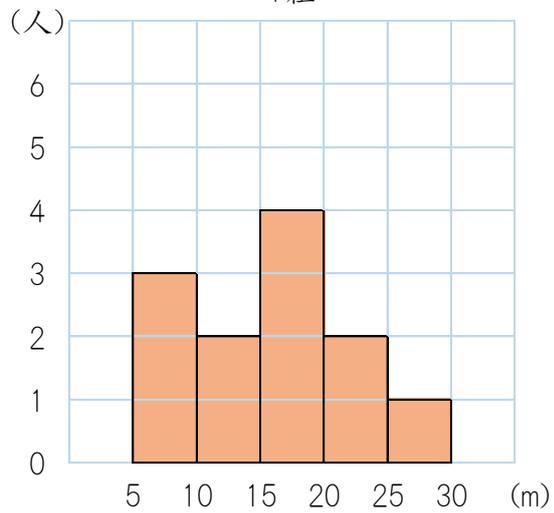
きょり(m)	人数(人)
5 以上 ~ 10 未満	3
10 ~ 15	2
15 ~ 20	4
20 ~ 25	2
25 ~ 30	1
合計	12

2組

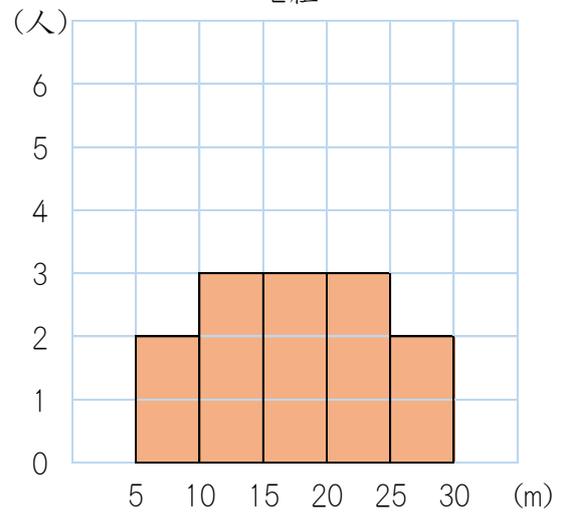
きょり(m)	人数(人)
5 以上 ~ 10 未満	2
10 ~ 15	3
15 ~ 20	3
20 ~ 25	3
25 ~ 30	2
合計	13

③

1組



2組



④

	1組	2組
いちばん長いきょり	29m	26m
いちばん短いきょり	5m	7m
平均値	16.5m	17m
最頻値	19m	21m
中央値	18.5m	18m
20m以上の度数の割合(%)	25%	約38%

⑤人数 1組7人 2組8人 割合 1組約58% 2組約62%

⑥1組15m以上20m未満 2組20m以上25m未満

2. ①, ⑦

第6章 角柱と円柱の体積

1. ①底面積, 高さ ②底面積, 高さ

2. ① 120cm^3 ② 84.78cm^3 ③ 864cm^3 ④ 62.8cm^3

3. ① 189cm^3 ② 300cm^3

4. ① 24cm^3 ② 62.8cm^3

5. ① 546cm^3 ② 87.92cm^3 ③ 1020cm^3 ④ 226.08cm^3

6. ①式 $3 \times 3 \times 3.14 = 28.26$, $28.26 \times 8 = 226.08$ 答え 226.08cm^3

②式 $150 \div 28.26 = 5.3$ 答え約 5.3cm

7. 式 $1350 \div 18 = 75$ 答え 75cm^2

第7章 分数のかけ算

1. ① $\frac{20}{21}$ ② $\frac{5}{9}$ ③ $\frac{3}{10}$ ④ $\frac{26}{9}$ ⑤ 4 ⑥ $\frac{35}{8}$

2. ① $\frac{7}{30}$ ② $\frac{1}{6}$ ③ $\frac{56}{135}$ ④ $\frac{1}{7}$ ⑤ $\frac{5}{2}$ ⑥ 3

3. ① $\frac{15}{7}$ ② $\frac{1}{3}$ ③ $\frac{10}{19}$

4. ① $\frac{25}{48}$ ② $\frac{11}{21}$ ③ $\frac{15}{32}$ ④ $\frac{25}{96}$

5. 式 $4\frac{1}{6} \times \frac{3}{5} = \frac{5}{2}$ 答え $\frac{5}{2}\text{kg}$

6. 式 $\frac{2}{3} \times \frac{2}{3} \times \frac{2}{3} = \frac{8}{27}$ 答え $\frac{8}{27}\text{m}^3$

7. $\frac{2}{5} \times \frac{3}{7}$ または $\frac{3}{5} \times \frac{2}{7}$ または $\frac{2}{7} \times \frac{3}{5}$ または $\frac{3}{7} \times \frac{2}{5}$

第8章 分数のわり算

1. ① $\frac{15}{56}$ ② $\frac{10}{7}$ ③ $\frac{2}{9}$ ④ $\frac{3}{2}$ ⑤ $\frac{4}{3}$ ⑥ $\frac{24}{5}$

2. ① $\frac{14}{5}$ ② 1 ③ $\frac{5}{7}$ ④ $\frac{15}{28}$ ⑤ $\frac{25}{3}$ ⑥ $\frac{3}{14}$

3. ①, ②

4. 式 $\frac{15}{8} \div \frac{5}{4} = \frac{3}{2}$ 答え $\frac{3}{2}\text{kg}$

5. 式 $\frac{9}{4} \div \frac{6}{5} = \frac{15}{8}$ 答え $\frac{15}{8}$ 倍

6. 式 $10 \frac{2}{3} \times 1 \frac{1}{5} = \frac{64}{5}$ 答え $\frac{64}{5} \text{m}^2$

7. 式 $180 \div \frac{4}{5} = 225$ 答え 225 ページ

8. $\frac{3}{5} \div \frac{7}{4}$ または $\frac{3}{7} \div \frac{5}{4}$

第9章 並び方と組み合わせ

1. 6通り

(問題1解説)

三角柱，四角柱，五角柱の順番に1列に並べる並べ方を三一四一五のように表すと，角柱の並べ方は

三一四一五，三一五一四，四一三一五，四一五一三，五一三一四，五一四一三
の6通りある。

2. 24通り

(問題2解説)

赤のビー玉を1番めに並べる並べ方は，

赤一黄一青，赤一黄一白，赤一青一黄，赤一青一白，赤一白一青，赤一白一黄
の6通りある。

黄，青，白のビー玉を1番めに並べる並べ方も，同じように6通りずつ

あるので、ビー玉の並べ方は全部で24通りである。

3. 10通り

(問題3解説)

あかりさんを(あ), しょうさんを(し), たかひろさんを(た), なおさんを(な),

ゆうきさんを(ゆ)のように表すと, 対戦する組み合わせは

(あ)-(し), (あ)-(た), (あ)-(な), (あ)-(ゆ), (し)-(た),

(し)-(な), (し)-(ゆ), (た)-(な), (た)-(ゆ), (な)-(ゆ)

の10通りある。

対戦する組み合わせについては, (あ)-(し)と(し)-(あ)は同じ組み合わせを

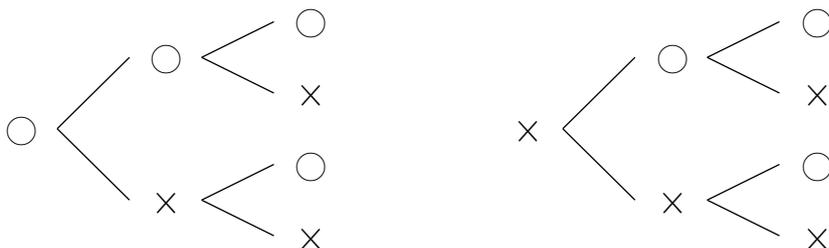
意味しているので, 重複して数えないように注意する。

4. 8通り

(問題4解説)

表が出ることを○, 裏が出ることを×で表す。樹形図をかいてコインの出方を

数えると, 下の図のようになり, 8通りあることがわかる。



5. ①34 ②12通り

(問題5解説)

①つくれる2けたの整数は,

12, 13, 14, 21, 23, 24, 31, 32, 34, 41, 42, 43

の12通りある。

②整数が偶数になるのは, 一の位が偶数になるときである。

4枚のカードの中で偶数は $\boxed{2}$ と $\boxed{4}$ の2枚なので, 一の位が2か4となる整

数を数えればよい。一の位が2となる整数は,

1342, 1432, 3142, 3412, 4132, 4312

の6通りである。一の位が4となる整数も同じように6通りあるので,

4けたの整数のうち, 偶数は全部で12通りである。

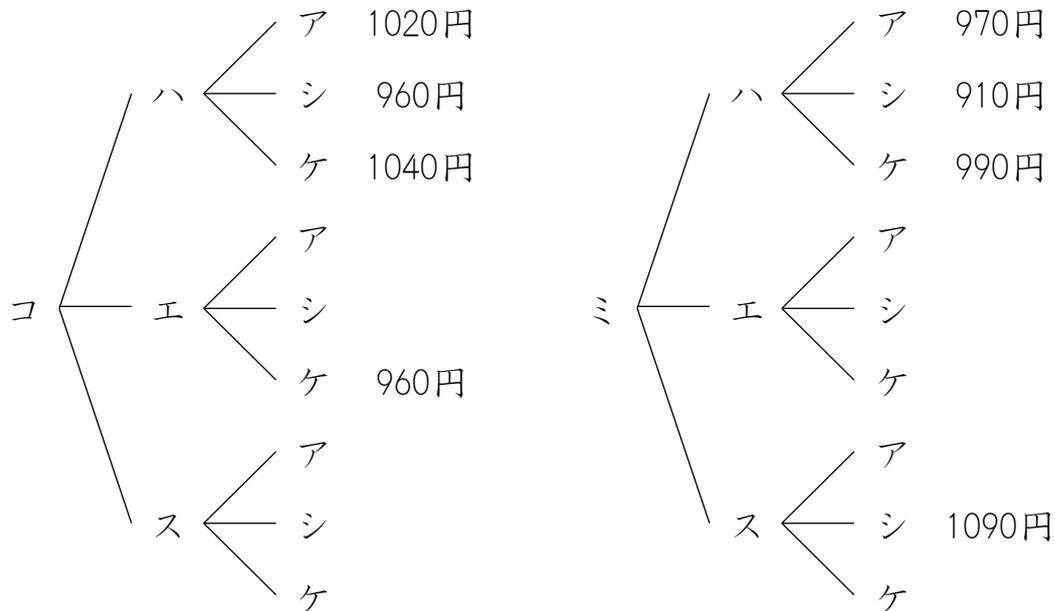
6. ①18通り ②ミネストローネ, ハンバーグ, ケーキ

(問題6解説)

①コーンポタージュ, ハンバーグ, アイスクリームの組み合わせをコーハーア

のように表す。樹形図をかいて注文の組み合わせを数えると, 下の図の

ようになり, 18通りあることがわかる。



②もしメインにステーキを選ぶと、一番安いスープのミネストローネと一番安いデザートของシャーベットを注文したときに代金は1090円となる。

したがって、スープやデザートを他のものにするると、代金は1090円より高くなる。

もしメインにエビフライを選ぶと、一番高いスープのコーンポタージュと一番高いデザートของケーキを注文したときに代金は960円となる。

したがって、スープやデザートを他のものにするると、代金は960円より安くなる。

メインにハンバーグを選んだ場合のそれぞれの注文の代金を計算すると、上の図のようになる。これら6通りの代金と先に考えた組み合わせの

代金 1090 円, 960 円を比べると, 代金が 1000 円に一番近くなるような組み合わせはミネストローネ, ハンバーグ, ケーキの組み合わせで, 代金は 990 円となる。

第 10 章 比

1. ① $\frac{2}{3}$ ② $\frac{1}{2}$ ③ $\frac{3}{2}$ ④ $\frac{5}{6}$ ⑤ 5 ⑥ $\frac{4}{7}$

2. ①, ②

3. 4 : 5, 8 : 10, 16 : 20 など

4. ① 2 : 1 ② 2 : 3 ③ 4 : 5 ④ 3 : 2 ⑤ 4 : 3 ⑥ 8 : 13 ⑦ 5 : 3 ⑧ 9 : 10

5. ① 6 ② 4 ③ 36 ④ 16, 12 ⑤ 12 ⑥ 12 ⑦ 9 ⑧ 40

6. 式 $120 \times \frac{3}{2} = 180$ 答え 180cm

7. 式 $360 \times \frac{3}{10} = 108$ 答え 108 ページ

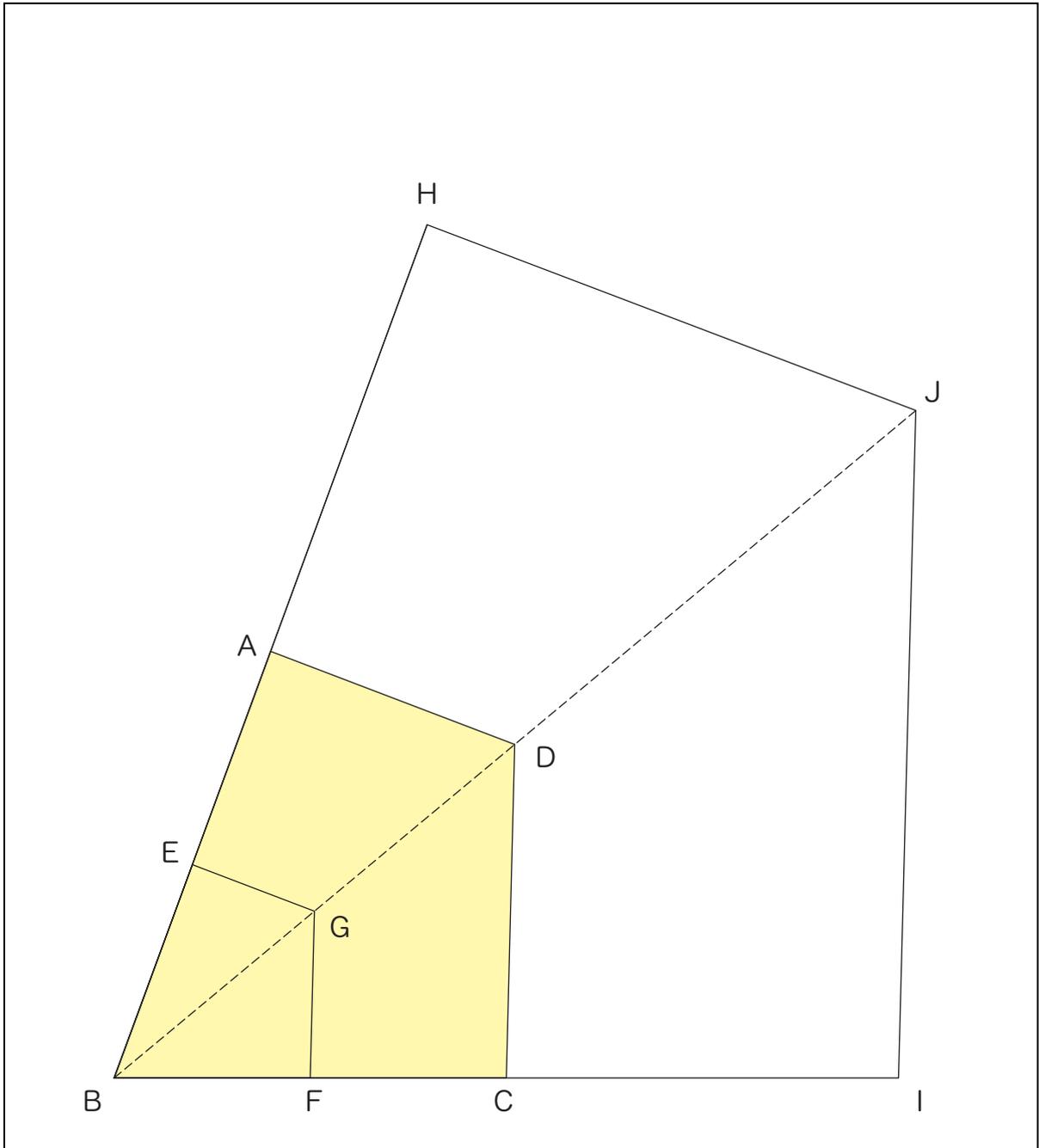
8. 7 : 2

第 11 章 拡大図と縮図

1. ① 拡大図 ②, 2 倍の拡大図 縮図 ③, $\frac{1}{3}$ の縮図

④ 2 倍, 拡大図, $\frac{1}{2}$, 縮図

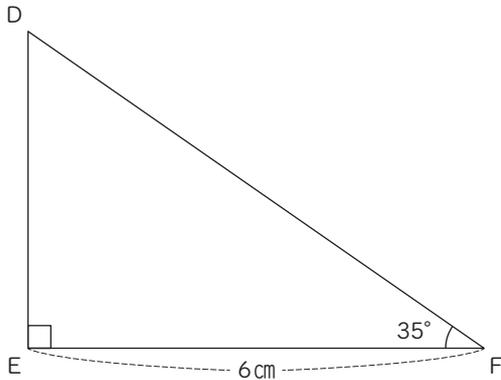
2.



3. ①頂点 G ② $\frac{1}{2}$ の縮図 ③ 6cm ④ 60°

4. ①縮尺 ② $\frac{1}{20000}$, 1 : 20000 ③ 700m

5. 約 21m



(問題 5 解説)

直角三角形 ABC の縮図をかくと、上の図のような直角三角形 DEF になる。

辺 DE の長さは約 4.2cm なので、川のはば AB の実際の長さは

$$0.042 \div \frac{1}{500} = 21$$

で求められ、約 21m となる。

第 12 章 比例と反比例

1. ① 比例 ② 反比例

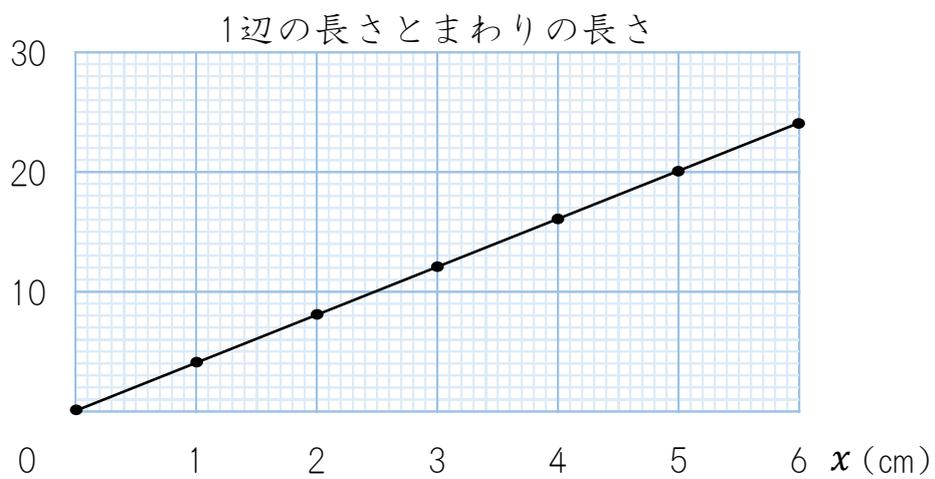
2. ① $\frac{1}{2}$ 倍 ② $y = 24 \div x$ ③ 比例していない ④ 反比例している

3. ① ㉞ $y = 12 + x$ ㉟ $y = 80 \times x$ ㊱ 式 $y = 120 \div x$ ② 比例 ㉞ 反比例 ㊱

4. ①比例している ② $y=4 \times x$ ④5.5cm

③

y (cm)



5. ①2000m ②5分 ③Aさん分速250m Bさん分速200m ④1.5分